

発 言 通 告 書 < 総括表 >

平成19年 第1回 定例会 代表質問

	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答弁を求める者
1	鳥海議員 (自民)	1 平成19年度予算について 2 観光ビジョンについて 3 福祉総合計画について 4 組織整備について	区長招集挨拶を受けて 次世代育成支援施策 環境施策 財政運営 観光ビジョンの基本的な考え方と今後の観光施策について 前計画との相違及び取り組みの視点・力点について 組織の基本的な考え方について	区長及び関係理事者
2	鈴木議員 (共産)	1、 区政を取り巻く社会状況について 2、 これからの千代田区が目指す自治体のあり方について 3、 07年度予算案について	この四年間の地方政治と地域住民をめぐるもっとも大きな変化は、小泉「構造改革」の断行でした。「官から民へ」「国から地方へ」「小さくて効率的な政府」をスローガンに、国民・地域住民の暮らしに直接深刻な打撃を与えました。「地方分権」とはまったく裏腹に、国による地方への乱暴な介入と干渉についてなどに対してどのように立ち向かうべきか、区長の政治姿勢と見解を問う。 地方自治体の本来の役割は、「住民の福祉と暮らしを守る」ことにあります。「住民福祉の機関」という地方自治体の存在意義とは何か、昔から住んでいる区民が住み続けられ、明るい展望が持てる区政をどう構築していくか、推進プログラムの改定にも関連して、区長の見解を問う。 新年度予算案の特徴と予算編成の基本的な考え方について質問する。	区長、ならびに 関係理事者
3	山田議員 (公明)	千代田区の人口増加に伴う、区政への影響について	平成13年から人口増加へ転じているが区政を行う上で前提となる大きな要素として、人口の予測が必要ではないか。 住民が増えることは大変喜ばしいことだが新たな課題もおこる。 1、財政への影響について 2、子育て支援策への影響、対策について 3、住宅施策への対応について 4、区民生活への影響について	区長ならびに 関係理事者